

No. 6	平成 29 年度 「地域子育て活動支援事業」 実施の内容
団 体 名	特定非営利活動法人 七時雨いきいきネットワーク
事 業 名	郷土の伝統文化の次世代継承事業（食文化・先人の知恵・伝統行事）
実 施 期 間	平成 29 年 6 月～平成 30 年 1 月
事 業 実 績	<p>8 地区（寄木地区、寺田地区、松野地区、田頭地区、平館地区、安代地区、柏台地区、田山地区）で以下の事業を実施した。</p> <p>○郷土食伝承事業 風土に恵まれた食材を生かした先人の知恵の凝縮された料理教室を開催した。 参加者 291 名 18 種類の雑穀を入れたご飯は彩りよくモチモチして、とても美味しいという感想が寄せられた。食に対する興味や関心を高め、みんなで食べると嫌いなものがおいしく食べられることで、好き嫌いをなくして健康への意識を高めることが出来た。</p> <p>○わらで縄をなう～リース製作体験、縄跳び交流 収穫した後の稲わらが無駄にせず生活に生かした先人の知恵を学ぶ。縄をない、正月飾り製作体験、縄跳びで友達と交流する。 参加者 240 名 なった藁を長くして縄跳びをし、子供たちからは「またやりたい」「楽しかった」との感想が寄せられた。稲を大事に最後まで活用した先人の知恵の一端に触れたように感じた。</p> <p>○餅つき体験、みずき団子体験 昔ながらの杵と臼を使って、餅つき体験をする。正月の風物詩であるみずき団子を作り寿ぐ。 参加者 229 名 餅つきは楽しいものだとなり、自分たちでついた餅のおいしさを満喫した。正月などハレの日にお餅をつく喜びと楽しさを知り、色々な世代の方とも交流できた。</p>
実 施 効 果 自 己 評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭で途切れた食文化の伝承を、地域でもう一度つなぎ直し、世代間の絆も育むことで、料理する喜び、健康への意識付けになったと思う。 ・日本ならではの文化を体験することが出来た。豊作祈願、一家繁栄を願う心を知ることが出来た。 ・今回子供たちが体験したことは、今は楽しく面白いという表面的なことかもしれないが、大人になった時、豊かな味覚の記憶、自然の記憶、行事の記憶として残るのではないかと思う。